

学習活動

「修学旅行に行こう！」

Power Point 教材による修学旅行の事前学習(日程・行き先、東京について、施設利用のマナー)

PC の「IE」や iPad の「Safari」による調べ学習、結団式、壁新聞作り、報告会等

活用の目的

- プレゼンテーションソフトによって日程や行き先、マナーの理解を深める。
- インターネットによる調べ学習で機器の使い方を学習する機会を設ける。
- 「たくさんの情報から選択する(=行きたい店、アトラクション、お土産を選ぶ)」経験を通して、**生徒主体の行事作り**を目指す。
- VOCA によって楽しい活動を発表する。

活用の実際と工夫

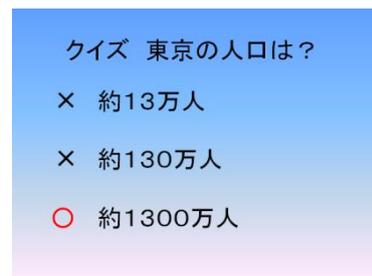
- プレゼンテーションは視覚効果を加えることで言葉のみ、紙での表示よりも生徒に記憶に残りやすくする。
- 「オリエンテーション(日程・行き先)」「東京について」「施設利用のマナー」「乗り物利用のマナー」の4つの Power Point 教材を用意し、それぞれの授業でねらいを絞って授業を行った。
- 調べ学習では雑誌に加え、インターネットを活用した。Wi-Fi を使用して iPad でもインターネット環境を用意して、各生徒1台ずつ使用できる環境を作った。
- iPad の拡大機能を使い、メモをとりやすいように支援した。
- アプリケーション「Drop Talk」を使用し、話し言葉のない生徒でも楽しいことを発表できるよう支援した。



Power Point 教材「オリエンテーション」行き先を確認した。



Power Point 教材「東京について」東京の位置や名所、人口、役割について学習した。



Power Point 教材「施設利用のマナー」主に宿泊施設の利用を学習した。



Power Point 教材「乗り物利用のマナー」公共交通機関利用のマナーについて、クイズを取り入れながら学習した。





インターネットを使った調べ学習では、iPad とノートPCを使用した。行き先の見どころ、食べたいもの、お土産などを4時間使って調べた。iPad は机上でもスペースをとらずに使用でき、拡大機能を使うとメモしたいところをわかりやすく表示できた。



結団式。iPadのアプリケーション「Drop Talk」で日程や楽しみなことをタップし後輩に発表した。

報告会。壁新聞を前に、iPad で原稿を表示して発表した。

活用の効果 ○効果 ●課題

- 調べ学習では、雑誌だけでなくPCを使うことでたくさんの情報を探ることができた。ただし色々なサイトがあるため、情報の取捨選択に時間がかかったが、良い機会となった。
- iPad は拡大機能があるため、メモする箇所を表示しやすいようだった。
- これまでは模造紙に書いた内容をそのまま読むことが多い「日程発表」や「見どころ紹介」であったが、iPad に原稿をいれることで後輩の顔を見ながら自信を持って発表できていた。
- これまでは写真の指さし等で発表を行っていた生徒もアプリケーション「Drop Talk」により音声で伝えることができた。
- プレゼンテーションは準備のための準備がかかることが難点だが、学習効果は高い。現在は教室備え付けのスクリーンで表示しているが、もしも電子黒板で生徒が操作する授業になれば、話を聞くだけでなく「選択」や「拡大」の操作を生徒が行うことができ、さらにインタラクティブな学習になることが期待できる。
- iPad の「Safari」は flash が表示できないのは残念だが、特に問題なく調べ学習を行うことができた。ただし岩手県のセキュリティ規制で動画が閲覧できなかったのは、生徒にとって非常に不幸なことであった。この点が解消すればさらに「見通し」「期待感」を高められる授業ができると考えられる。